

News Release

2022年8月31日
株式会社日本政策投資銀行

旭化成（株）に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施 —最高ランクの格付を取得—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、旭化成株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：工藤幸四郎、以下「旭化成」という。）に対し、「DBJ環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化し、優れた企業を選定するという世界で初めての融資メニューです。

旭化成は、「Creating for Tomorrow」をコーポレートスローガンに掲げ、マテリアル、住宅、ヘルスケアという3つの領域で事業を展開する総合化学メーカーです。中期経営計画「Be a Trailblazer」においては、「Care for People, Care for Earth」（人と地球の未来を想う）の視点から、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進しています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 強固な環境マネジメント体制に基づく全社的な環境活動に加え、新たに掲げるカーボンニュートラルの実現に向け、投資判断へのインターナルカーボンプライシングの導入や、住宅事業を通じて創出された再生可能エネルギーの事業拠点での活用など、事業活動によるGHG排出量の削減に積極的に取り組んでいる点
- (2) 購買方針に基づくCSR調達をサプライヤーとともに実現すべく新たに「サプライヤーガイドライン」を策定し、調査票を用いたアセスメント評価や必要に応じた改善サポートを通じて、取引先全体におけるサステナビリティ意識の醸成と持続可能なサプライチェーンの構築を進めている点
- (3) 持続的な事業成長と環境・社会価値の創出に向け、規定のプロセスに基づき選定する環境貢献製品の着実な拡大に取り組むとともに、TCFDシナリオ分析も加味した次の成長事業「10のGrowth Gears (GG10)」によるポートフォリオ転換をIPランドスケープも活用しながら推進している点

その結果、旭化成は「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

企業金融第1部 電話番号 03-3244-1680